

平成 25 年 7 月 25 日

「為替事務集中クラウドサービス」に関する基本合意書の締結について

足利銀行（頭取 藤澤 智）では、次世代の為替 OCR システムについて、沖電気工業（本社 東京、社長 川崎 秀一）が提供する「為替事務集中クラウドサービス」を採用することを決定いたしましたのでお知らせします。

記

1. 次世代の為替 OCR システムについて

為替 OCR システムとは、営業店で受付けた振込依頼書をイメージ化して集中センターに送付し、集中センターが代行発信を行うことで為替の振込処理を効率化する事務集中システムです。このたび、次世代の為替 OCR システムとして、システム開発・運用費の低減化のために、沖電気工業が提供する「為替事務集中クラウドサービス」（『EXaaS 為替 OCR サービス』）を採用することとしました。

2. 「為替事務集中クラウドサービス」の概要について

「為替事務集中クラウドサービス」（『EXaaS 為替 OCR サービス』）とは、自社設備は保有せずに、沖電気工業の提供により為替 OCR システムが持つ機能を利用できるサービスです。

本サービスの仕様については、千葉興業銀行および沖電気工業と共同検討を実施し、処理効率や運用面の一層の向上を図ることができる仕様となっております。

3. 基本合意書の締結について

今般、本サービスの利用に際し、足利銀行、千葉興業銀行および沖電気工業の 3 者において、共同検討のうえ仕様を確定させ、サービスの提供を受ける旨の基本合意書を締結しました。

4. サービスの利用開始時期について

平成 26 年～27 年頃を予定しております。

以 上